

地区概要

本地区は山林原野に囲まれた山間地域であり、農道は狭小で急勾配のため機械の導入が困難であることや、大部分が素堀水路であることから法面崩壊や漏水により用排水機能が低下していたが、本事業によって作業性の向上が図られ、施設維持管理費の節減につながった。

事業概要

■実施目的

渇水期や豪雨災害への対応及び施設の保全を図るとともに、施設維持管理にかかる労力と管理費の節減、農作業の省力化を目指した農業生産基盤整備を行う。

- 事業主体：東成瀬村
- 事業工期：H8～H12
- 受益面積：32ha
- 総事業費：91百万円
- 事業工種（農業生産基盤整備）
 - 用排水路：1.9km
 - 農道：0.2km

事業実施前



- 素堀水路のため法面崩壊、土砂堆積、漏水が著しい。



- 未舗装で道幅が狭い。

事業実施後



- ベンチフリュームを設置。維持管理にかかる労力及び維持費の節減。



- 舗装、拡幅され、利便性・安全性が向上した。

事業による効果

- 用排水路整備により維持管理費が減少（図1）
- 葉たばこの作付面積、粗生産額が増加（図2）

図1：維持管理費の推移
管理費（千円）

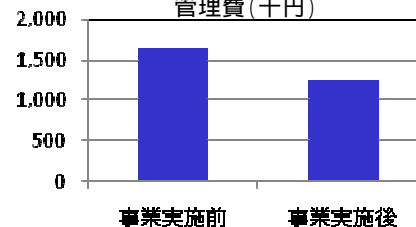
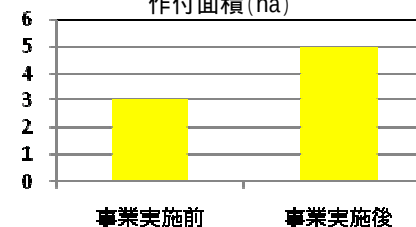
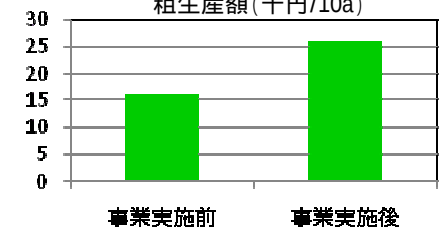


図2：葉たばこの作付面積及び粗生産額の推移
作付面積（ha）



粗生産額（千円/10a）



地区概要

本地区は山林原野に囲まれた山間地域であり、生活基盤整備の遅れや高齢化から、若者の村外流出、集落機能の維持が問題となっていたが、本事業により生活基盤が向上し、若者の定住が促進されたほか、地域住民の活動が活発になっている。
また、恵まれた自然環境を生かして都市との交流や観光客誘致を進めるなどして活性化を図っている。

事業概要

■実施目的
遅れていた生活環境基盤を整備するとともに、集落活動の拠点となる活性化施設を整備して地域の活性化を図る。

- 事業主体：東成瀬村
- 事業工期：H8～H12
- 総事業費：476百万円
- 事業工種（農村生活環境基盤整備）
 - 活性化施設：1ヶ所
 - 農業集落道：1.5km
 - 農業集落排水：0.1km
 - 農場集落防災安全施設：1ヶ所
 - 農村公園：2ヶ所
 - 用地整備：3ヶ所

活性化施設整備事業

農業者の会合や研修会、自治会等各種団体の会議や研修に利用されているほか、ボランティアによる「お茶っこ飲み」が実施されており、地域住民の寄合の場となっている。



農業者研修



お茶っこ飲み

農村公園整備事業

「仙人修行」など都市との交流イベント会場や地域の憩いの場として利用されているほか、ホタル水路が整備されなど、自然保護への取り組みも行われている。



仙人修行



ホタル放流

用地整備事業

用地整備事業により公営住宅建設地及び農村公園用地が整備された。公営住宅は6棟建設され、村外へ転居していた若年者の定住促進につながった。



公営住宅



農村公園

事業全体での効果

本事業により農業生産性が向上し、また、魅力ある農村環境、農村景観が整備され、都市部との交流や観光客の増加、若者の定住促進が図られたことにより、地域の活性化につながった。

